



飛騨美濃  
合併 140周年



平成29年1月14日(土)〜2月5日(日)



【左:折れ行灯 右:小田原提灯】

昔のあかりコレクション  
あかりを生み出す道具たち

マイミュージアムギャラリー第7回展示

ごあいさつ

大昔から私たちの暮らしを支えてきた「あかり」は、たき火に始まり、ろうそくの火、電燈の光と発達してきました。私の家には、祖父が使っていた「小田原提灯」が残っています。また母が子どもの頃、新年には「火打ち金」で火を起し、雑煮を作ってもらったという話を聞きました。「小田原提灯」がどのように使われて、「火打ち金」でどのように火を起したのか、より深く知りたいと思うようになりました。そして、提灯や行灯、燭台など、「あかり」に関するものを収集するようになりました。

今回の展覧会では、これまでに収集したコレクションを通して、私たちの生活を照らし続けた「あかり」の移り変わり、それにかかわった人々の知恵や工夫の足跡をたどっていただければ、幸いです。今回の展示にあたり、お力添えとご指導をいただいた方々、さらには関係各位に心からお礼申し上げます。

渡邊 剛 (関市在住)



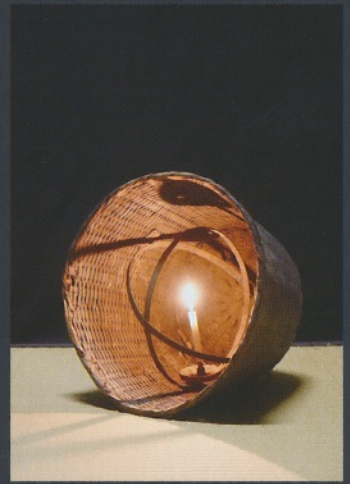
切灯篭



小田原提灯



蔵提灯



がندوق



馬上提灯



箱提灯



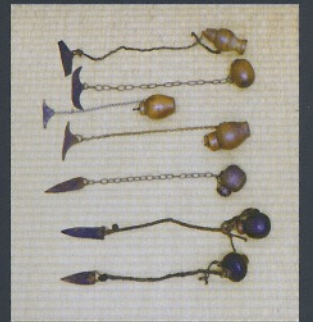
ひょうそく



携帯用折り畳み燭台



火打ち金・火打ち石・付け木



携帯用火打ち金

渡邊さんは灯火具に関する収集を幅広く行っています。今回は所有する300点以上のコレクションの中から、江戸時代から昭和初期にかけて製造・使用された様々な行灯やひょうそく、提灯、燭台、行燈をはじめ、火打箱、火打ち金、灯火に関する引札、版画、人形などを展示し、灯火具の歩みを紹介します。

マイミュージアムギャラリー **次回の予告**

平成29年度 第8回展示  
H29/2/18(土)〜3/20(月・祝)  
《松井屋酒造資料館 移動展》  
昔の酒造用具と  
懐かしの道具コレクション  
出展者：松井屋酒造資料館



**募集中!**

コレクションや作品を展示してみませんか

マイミュージアムギャラリーは、岐阜県に在住、在勤またはゆかりのある個人及び団体(法人等)のコレクションや生涯学習の成果発表の場です。  
展示の条件などは当館マイミュージアムギャラリーで配布のチラシの裏面に詳細が掲載してあります。その他出展に関するお問い合わせは下記まで、お気軽にお尋ねください。

**交通案内**



休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日または振替休日の場合はその翌平日)  
入館料 無料(ただし、博物館本館の展示を観覧される場合には、所定の入館料が必要です。)  
時間 9:30~16:30(入館は16:00まで)

- ・東海北陸自動車道 関インターから車で5分
- ・岐阜バス(小屋名バス)停下車徒歩約20分
- ※岐阜駅方面からは、岐阜バスバスターミナル又はJR岐阜駅14番乗り場でご乗車ください(岐阜関線、岐阜美濃線)
- ※関駅からは、関駅西側の関シテイターミナルバス停からご乗車ください(岐阜関線)

**百年公園北口駐車場(無料)**

